

## 建設ICT導入研究会 実施計画(案)

〔モデル事業を進めつつ解決すべき技術課題について、プロジェクトチーム(PT)を設置し、重点的・計画的に取り組む〕

WG	PT	実施目標
技術普及WG		
	◎技術普及活動PT	・セミナー等の開催計画策定(現場見学会と同時開催)【施企】 ・ICTバンクの設置(8月～情報発信)【中技】 ・ICTシンポジウム(建設技術フェアと同時開催)【中技・施企】 ・表彰制度の導入【施企】
	◎技術者育成PT	・技術者育成プログラム(指針、計画)の策定
	◎3次元設計技術力向上PT	・土木業界に特化した3DCAD技術者を育成、輩出し設計図面作成の効率化、短時間化及び、図面精度を向上させることにより設計現場における習得する時間のない設計者へサポート
	◎行政ICT向上PT	・育成プログラムの策定(研修、OJT)
情報一元化WG		
	◎情報一元管理モデルPT	・調査設計～施工・維持管理までの一連の流れのモデルの実践 ・建設生産システムモデルの構築 ・課題抽出(制度・要領、ソフトウェア、人等)
	◎書類削減PT	・ASP活用における削減事例の把握と紹介 ・現状把握(書類の二重作成問題等)と打開策 ・ASPの活用等により削減できる書類の抽出 ・その他、TSや3次元設計情報等のICTの活用により削減できる書類作成項目の抽出 ・書類半減プログラムの構築
	◎次世代情報共有システム検討PT	・既存のASPの活用を通じて、更なる効率化及び高度化を実現するASPの機能要件を提言(出来高部分払いの効率化システム)
現場支援検証WG		
	◎現場支援PT	・モデル事業における適用技術の導入支援(技術一覧、使用方法等) 〔横山ダム選択取水、三重辻久留3号、浜松舗装 等〕
	◎富士砂防沈砂地工事検証PT	・現場検証(施工性、品質、安全性、環境、生産性)
	◎豊橋バイパス東道路工事検証PT	・現場検証(施工性、品質、安全性、環境、生産性)
	◎〇〇〇モデル工事検証PT	・現場検証(施工性、品質、安全性、環境、生産性)
監督検査施工管理見直しWG		
	◎施工管理データを搭載したトータルステーションによる出来形管理要領(案)改訂PT	通常の検証に加え ・画像を利用したTS出来形・GPS/VRSを利用した出来形の検証 ・GNSS(基地局設置型)の活用検討 ・GNSS(電子基準点活用型)の活用検討 ・測位方式による精度の検証(RTK、VRS、DGPSなど) ・各々の測位方式(精度)による適用範囲の検討
	◎TS、GPSを用いた盛土の締固め情報化施工管理要領(案)の改訂	通常の検証に加え ・GNSS(電子基準点活用型)の活用検討 ・施工データの活用方法の項目追加 ・加速度応答システムの導入検討
	◎ICTバックホウによる情報化施工要領(案)の改訂、手引の作成	・(モデル事業を踏まえ)H21.3に策定した要領の改訂 ・VRS(基地局無し)を利用したバックホウシステムの検証 ・分かり易く示した手引の作成
	◎監督検査見直しPT	・ICTの活用による効率的且つ効果的な監督検査方法の考案 ☆ある範囲の任意の点数のTS計測監督検査方法 ☆施工データによる出来形確認方法 ☆TS若しくは施工データのオンラインでのASPへの蓄積による監督方法 ☆蓄積データによる検査方法 ・モデル事業での検証方法構築 ・検証・改訂項目の抽出
	◎施工管理見直しPT	・ICTの活用による効率的且つ効果的な施工管理方法の考案 ☆ある範囲の任意の点数のTS計測施工管理方法 ☆施工データによる面的施工方法 等 ・モデル事業での検証 ・改訂項目の抽出
ICタグWG		
	◎ICタグ活用検討PT	・シーズとニーズの把握 ・活用モデルの構築 ～想定シーン(資材管理・品質管理・労務管理・安全管理) ・モデルの実践 ・課題抽出、モデル再構築
設計施工見直しWG		
	◎3次元設計導入PT	・3次元設計データを利用した効率化の検証(丁張りレスなど) ・3次元設計の施工段階での活用検証(施工計画、情報共有、プレゼン、設計変更、出来形管理等)
	◎調査設計施工データ標準化検討PT	(モデル事業を通じて) ・データ流通基準の提言 ・3次元設計データ活用による効率化⇒3D-MCと現場チェック ・問題点(現場合わせなどによる設計変更)の検証
維持管理適正化WG		
	◎維持管理システムPT	・維持管理(河川管理等)で3次元設計の活用実践 ・3次元データの表示方法の検討 ・維持管理に必要な属性情報の抽出 ・課題抽出 ・活用指針の策定
建設マネジメント研究WG		
	◎施工プロセス検討PT	(モデル事業を通じて) ・ツールの活用と合わせた施工プロセスの改善項目の抽出 ・受発注者含めた工事全体の最適化の検証
	◎PMツール活用検討PT	・PMツールの活用モデル事業の導入検討 ・モデル事業において実践、検証 ・検証結果とりまとめ(適用範囲、ASPとの連携方策、課題、展望)
	◎仕事改善PT (内部・外部・共通)	・現状の課題収集(意志決定の遅さ、二重管理問題、責任のあいまいさ等) ・ツール(TS,3DCAD,ASP等)の活用と合わせた仕事改善方策の抽出 (業務実施体制(役割分担、チーム制、フラット化)、情報共有活用ルール(ワルズ、即レス、ログ保存、フェイスワーフェイスとの棲分け)等) ・評価指標の策定(生産性指標、確認項目、比較方法) ・実践・検証 ・指針策定
	◎研究会運営改善PT	・研究会の運営管理についての改善方策検討 (計画設定・実施体制の決め方、会議開催方法等) ・ツール(Webサイト、メール、ASP等)の活用検討 ・PDCAサイクルの導入 ・事務局及びマネジメント委員会へ諮る On Going